

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。3月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

入曽駅前整備事業！市民要求の実現をして

望月 高志（日本共産党）



録画配信の2次元コード

◆入曽駅前整備事業について

- ①多くの方に同じ方向を向いてもらうため、市民から意見を聴取する機会を設けるべきと感じるが、スケジュールに組み込む考えは。
- ②誘致を予定している複合型商業施設の駐車場を商店街利用者も使えるようにする考えは。
- ③入曽駅周辺は、少し強い雨が降ると水があふれてしまう。駅前の雨水対策は。



④現在ある改札口を残すことは、駅利用者の利便性や商店街対策に有効と考えるが、見解は。

- 都市建設部長** ①入曽地区の自治会に説明会を開催するとともに、パブリックコメントを実施し、地域の意見などを聴取してきた。今後は地権者との調整を図ることが中心となるが、必要に応じて市民の意見も確認していく。
- ②商業施設の建設と運営を行う事業者を募集するための要項を作成する中で研究していく。
- ③駅前広場や道路には、雨水流出抑制施設の設置を検討している。入間小学校跡地の区域は、立地する施設の敷地内に事業者が雨水流出抑制施設を設置することとしている。
- ④鉄道事業者から、「橋上駅は市の要請で整備する請願駅であり、橋上駅に協力するためには、現在の改札口は閉鎖する」と聞いている。

その他のテーマ▶公共工事の現場に休暇を▶建設業許可書問題▶建設業の社保加入

茶業・農業・観光・福祉中心のまちづくり

大島 政教（はつらつ狭山）



録画配信の2次元コード

◆狭山市の産業育成、観光開発、まちづくり

- ①茶業の振興について茶業界からどのような要望があるか。現状と今後の方針は。
- ②農業振興についてJAなど農業界からどのような要望があるか。現状と今後の方針は。
- ③観光とまちづくりにかかわる交通システムの現状と課題をどのように認識するか。

環境経済部長 ①東日本大震災以降の風評被害



- から、消費拡大の支援要望があった。大学、企業と連携した商品開発、小学生対象の狭山茶グランプリなどを実施するとともに、県内11市町で農業遺産への認定を目指している。今後も、消費拡大のためのPRや狭山市がお茶のまちであることを実感できる施策に取り組んでいく。
- ②持続可能な農業の実現と野菜出荷共同利用施設整備の提案があった。農業後継者へ機械の購入費用を助成するなどして、元気な農業の実現に努めており、今後は、畑地かんがい施設の長寿命化などを支援しながら、強い農業の確立を図り、所得の増大につながるよう取り組んでいく。
- 市民部長** ③鉄道は、複線化整備や他線への乗り継ぎの改善、路線バスは、増便と運行時間の延長が課題。市内循環バスは、運行ルートの見直しにより、交通空白地域の一部が解消する予定であり、今後の課題として、さらなる交通空白地域の解消、利用促進策の具現化などが残っている。

その他のテーマ▶これからの狭山市の農業推進と企業誘致▶協働のまちづくり▶臨時職員と委託職員の格差是正

市民の意見を取り入れた希望ある入曽駅周辺整備事業を！

西塚 和音（創造）



録画配信の2次元コード

◆歩行者と車が共存できる交通の安全確保を

- ①入曽駅東口側の主な開発予定エリアは3方向が県道で囲まれているが、県道整備の必要性は。
- ②入曽駅東口側のアクセス道路など道路整備の考え方は。

都市建設部長 ①道路の拡幅や歩道の設置などが



その他のテーマ▶EVショックなどによる産業構造の変化▶中小企業・小規模企業の支援策と役割

認知症や障がいのある方が安心して暮らせるまちづくり

矢馳 一郎（創造）



録画配信の2次元コード

◆高齢者の安心と安全のために

- かねてより認知症の疑いのある徘徊高齢者の早期発見のために、地域における模擬訓練の実施や、身元の特定につながるアイロンシールや2次元コードを衣類や身体に貼るなどの対応を要望してきたが、現状は。
- 長寿健康部長** 認知症徘徊高齢者への理解と安全確保のために、地域ぐるみで支え合う意識の



ご家族の負担軽減のためにも早期導入を（爪Qシール）
入間市HPより

醸成が図られるよう訓練の実施を検討し、シールや2次元コードの早期導入に取り組んでいく。

◆障がい者福祉

東京パラリンピック大会開催は障がいのある方への理解を深める大きな機会となると考えるが、福祉部局としての取り組みは。

福祉こども部長 障害者団体や関係事業者などと協議し、啓発活動に取り組みたい。

◆人口政策

観光以上居住未満の「関係人口」が注目されている。当市の出身者やふるさと納税の寄付者が、継続的に関わりを持つ仕組みづくりが必要だと考えるが、見解は。

総合政策部長 希望した転出者を「準市民」に認定する制度を検討している。ふるさと納税者に対する継続的なPRも検討していきたい。

その他のテーマ▶防災行政無線の戸別受信機の導入▶災害時避難所等へのWi-Fi(インターネット)環境の整備

ここに掲載していない一般質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313